

令和4(2022-23)年度

安全報告書



蔵王猿倉スキー場 (中央ゲレンデ・Aコース・振り沢コース・鈴が沢コース・チャンピオンコース)

☆ 蔵王猿倉第一ロマンスリフト(特殊索道)

☆ 蔵王猿倉第二ロマンスリフト(特殊索道)

日東商事株式会社

ごあいさつ

日頃より、蔵王猿倉スキー場をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。当スキー場は、世界的に有名な「蔵王温泉スキー場」や樹氷がきれいな「蔵王坊平スキー場」の間に位置する、規模的にはコンパクトなファミリー向けスキー場でございます。キャッチフレーズを「パパ楽々!ママ安心!ぼく満足!」とし、安全安心を第一に考えております。ゲレンデの標高が比較的低い700メートルから880メートルに位置するため、冬期間の天候は、安定する日が多いのも特徴でございます。また、お子様方のご来場が非常に多いのも特徴であるため、スノーボードの滑走につきましては、開発当初から「全面禁止」にいたしております。

索道は、二人乗りのロマンスリフト(特殊索道)が2基設置してあり、それらに隣接するコースは、5コースに分かれております。それらは、初級者から上級者までがそれぞれお楽しみいただける設計になっております。

リフトの運転速度も、お子様や初心者に合わせて、毎時1.6メートルと比較的遅く運転いたしております。

開発以来、お陰様で大きな索道事故が一件もなく推移できております事は、索道従事者をはじめ、お客様のご理解とご協力の賜と感謝申し上げますとともに、これからもお客様からの声を大切に、安全なスキー場作りに邁進する所存でございますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



日東商事株式会社

代表取締役社長 川口 豊

1 安全基本方針と重点目標

(1) 安全基本方針

当社の経営理念の第一は、安全を最優先とし、社会やお客様から信頼されるスキー場の構築であります。社長、役員および職員（職員に準ずる者を含む）は、次の安全基本方針に則り、輸送の安全確保を図っております。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令および関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を把握するよう努めます。
- ④ 職務の実施にあたり、臆測せず確認の励行に努め、疑義のあるときは上司の判断を仰ぎ、適切に処理します。
- ⑤ 事故・災害等の発生時は、旅客の安全を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑥ 情報は漏れなく正確、迅速に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 輸送の安全に関する技術、知識等は進んで取り入れ、研鑽に努めます。

(2) 重点目標

2022～2023 スノーシーズンにおける重点目標は、次のとおりありましたが、次期シーズンにおいても引き続き、目標達成に向け、周知・徹底を図り、輸送の安全確保を図ります。

- ① 輸送の安全（旅客・索道従事員の安全第一）
- ② 顧客からの信頼（おもてなしの心）
- ③ 清潔環境の提供（感謝の気持ち）

2 事故等の発生状況（平成 30 年度）

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

令和 4 年度における索道運転事故はありませんでした。引き続き運転事故

防止に努めます。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪等）

本年度は、過去2年間と比較して順調な降雪となりました。

(3) インシデント（事故の兆候）

令和4年度における国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。

引き続き事故防止に努めます。

3 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、輸送の安全確保のため、安全に関する社内の教育や、東北索道協会主催等社外の研修にも積極的に参加し、索道技術の向上や知識の習得に努めています。令和3年度に実施または受講した主な教育等は次のとおりです。

（社内教育）

コンプライアンス（安全管理規程）研修 12/20 31名受講

山形大学附属病院の医師による「冬山における救急体制」の講習会を地元の上山市消防本部、上山警察署、日赤山形支部、等との合同訓練を行った。また、リフトからの救助訓練も繰り返し実施した。（コロナ感染防止対策を含む）

（社外教育）

索道技術管理者研修 実施 1名

索道安全統括管理者研修 なし

(2) 応急下降訓練

毎年、スノーシーズン営業開始前に職員一同にて、応急下降訓練（緊急時の救助）を実施しております。

令和4年度に実施した応急下降訓練は次のとおりです。

蔵王猿倉第一ロマンスリフト応急下降訓練 12/20 31名参加

蔵王猿倉第二ロマンスリフト応急下降訓練 12/20 31名参加



(3) 安全確保のための諸施策

当社では、安全の維持・向上のため、整備や工事等を実施しております。

令和4年度の実施した主な整備は次のとおりです。

〈蔵王猿倉第二ロマンスリフト〉

試運転、ブレーキ調整及びグリスアップ 4年/11月

〈蔵王猿倉第一ロマンスリフト〉

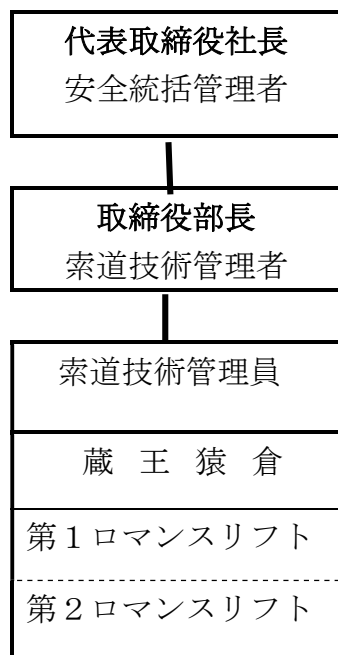
試運転、ブレーキ調整及びグリスアップ 4年/11月

4 当社の安全管理体制

当社は、索道事業における安全確保のため、会長を最終的な責任者として、社長を安全統括管理者、部長を索道技術管理者とし、索道技術管理員を配置し、役割と責任および権限を明確にした管理体制を確立しております。

有資格者の役割・責任・権限は次のとおりです。

安全管理（索道）・組織体制図



安全統括管理者 (社長)	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括管理する。
索道技術管理者 (部長)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項に関する業務を管理する。

5 利用者の皆様へ

- (1) 当社は、ご利用のお客様の安全を最優先に考え、そして、ご満足していただけるよう、スキーシーズンのみならず年間を通して、次の信条を掲げ、頑張っていく所存でございますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

サービス業の七大用語

- ①いらっしゃいませ
- ②お待たせいたしました
- ③申し訳ございません
- ④かしこまりました
- ⑤失礼致します
- ⑥恐れ入りますが
- ⑦ありがとうございます

6 ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全に対する取組み等へのご意見・ご要望、その他お気付きの点がありましたら、下記にご連絡ください。

〒999-3113 山形県上山市蔵王字蔵王山 2843-1

日東商事株式会社 Tel 023-679-2211

Fax 023-679-2606

E-mail zao-sarukura@ski.email.ne.jp